【ご記入上の注意：書式 M-5】

原本郵送で申請：２部
電子ファイルで申請：１部

- 依頼の都度 **最新版の書式ファイル** をJCMのホームページからダウンロードして作成
- **Adobe Acrobat** または **Reader** で書類を作成（他社製のPDF編集ツールを使用して書類作成しない）

生 物 遺 伝 資 源 提 供 同 意 書

（第一種：非営利学術目的）

正式な機関名称と **研究責任者** のお名前を記入

国立研究開発法人理化学研究所バイオリソース研究センター（以下「理研 BRC」という。）と
国立大学法人〇〇大学 ××学部　理研 太郎（以下「利用者」という。）
は、理研 BRC が利用者にリソース
Bifidobacterium longum subsp. longum, Pyrococcus furiosus, Porphyromonas gingivalis
（理研 BRC 微生物材料開発室固有番号 JCM No. 1217, 7050, 8422, 12257
として提供するものとする。以下「本件リソース」という。）を提供するにあたり、次の事項に同意する。

- オンラインカタログに記載の **最新の学名**（亜種名があるものは亜種名も記入）および **JCM番号** をカンマ区切りで記入
- 別紙添付の場合は、こちらに「別紙に記載」と記入し、学名及び菌株番号を列挙した別紙（別紙タイトル：生物遺伝資源提供同意書 別紙）を添付

1. 理研 BRC は、生物遺伝資源の発展のため、生物遺伝資源（バイオリソース）の提供を行っている。
2. ① 利用者は、本件リソースを、次の課題に利用する。
   課題名：
   研究の**実施目的**と研究課題における**JCM微生物株の使われ方**がわかるよう **具体的に記入**
   （記載内容が不十分な場合、加筆修正をお願いすることがあります）
   ② 利用者は、本件リソースを上記と異なる課題に利用することは、事前に理研 BRC に連絡する。
3. 利用者は、本件リソースを、ヒトに直接使用（治療、診断、飲食物、その他）してはならない。
4. 利用者は、本件リソースの利用に当たって理研 BRC カタログ及びホームページに掲載されている次の条件を遵守する。

   Terms and conditions for distribution of strain JCM 〇〇〇
   The following specific terms and conditions are requested by the DEPOSITOR:
   In publishing the research results obtained by use of the BIOLOGICAL RESOURCE, citation of the following literature designated by the DEPOSITOR is requested:　Int. J. Syst. Evol. Microbiol. 00:1234-1240 (DOI: □□/□□□□)

   オンラインカタログで、**各微生物株ページ下方の表**を確認の上でご記入ください。

Terms and conditions	Not applicable	–
Terms and conditions	Imposed	information

：第4項には **"特記事項なし"** または **"N/A"** と記入
：ボタンのクリックで表示される **条件文章の全文** を第4項に記入（別紙添付可）

   〔英文例：〇〇〇〇〇(リソース名) was provided through the National BioResource Project of the MEXT, Japan.〕 また、利用者はその発表の情報を理研 BRC へ送付する。理研 BRC は、その発表および成果の情報を公開できる。
6. 利用者は、本件リソースの提供にあたって発生する経費を負担する。
7. 本件リソースは、利用者と 2 項①記載の課題に携わる共同研究者が同一の課題の範囲内で利用することができる。ただし、利用者は本件リソースを共同研究者を含む第三者への転売又は譲渡、あるいは、上記以外の第三者に利用させることはできない。ここでいう「譲渡」とは知的財産権、実施権等の全ての

大学等の非営利機関からのご依頼であっても、特許取得を目指す研究や企業との共同研究など、営利目的研究での使用を予定されている場合は、本書式ではなく、**第二種生物遺伝資源提供同意書（書式M-5C）**をご提出ください。

8. 利用者は、本件リソースがそのままのもの[as is]として提供されるものであり、欠点及び危険な特性、不具合等を有している可能性があること、また特定の目的に合致しているとは限らないことを認識し、本件リソースの利用によって損失が生じた場合は、利用者自らの責任で処理する。
9. 本同意書に定めがある場合を除き、本同意書の如何なる定めも本件リソースに関して理研 BRC 又は第三者が有する所有権、特許権、著作権、商標権、名古屋議定書締約国の遺伝資源に関する権利その他の一切の権利を利用者に譲渡、付与、又は許諾するものではない。理研 BRC の利用者への本件リソースの提供は、第三者が本件リソースに対して有する一切の権利を変更するものではない。本件リソースの利用に必要な一切の権利は、利用者自らの責任で取得する。
10. 利用者は、本同意書の 2. ①の実施における本件リソースの利用、保存、処分等によって生じるいかなる損害及び第三者からの損害賠償等の請求等（前項記載の各権利の侵害を理由とするものを含む）について、全ての責任を負い、理研 BRC は一切責任を負わない。利用者は 2. ①の実施及びその結果に関わる法的責任について理研 BRC とその全ての職員及び寄託者の法的責任を免除することを保証する。ただし、理研 BRC の故意又は重大な過失により生じた紛争についてはこの限りではない。
11. 利用者は、本件リソースの利用にあたって、「遺伝子組換え生物等の使用等の規制による生物の多様性の確保に関する法律」（平成 15 年法律第 97 号）、「動物の愛護及び管理に関する法律」（昭和 48 年法律第 105 号）等、必要に応じて、該当する日本の法令及びガイドラインによって認められる範囲内の研究環境、実験条件等で取り扱わなければならない。理研 BRC は、利用者のこれら法令、ガイドラインの遵守について一切責任を負うものではない。尚、当該法令等に基づく手続きが必要な場合には、当該法令に従って利用者がその手続きをしなければならない。
12. 本件リソースの提供における輸送段階での事故処理については、速やかに双方で協議し処理する。
13. 利用者が本同意書に違反したとき、理研 BRC は、以後、利用者による本件リソース及び理研 BRC の他のリソース利用を停止する等のことができる。
14. 本同意書に定めのない事項及び本同意書の履行について疑義を生じた内容については、双方が協議し円満に解決を図る。

以上により 同意書2通を作成し、理研BRC、利用者それぞれ1通を所持する。

日付は **空欄のまま** で提出
（理研BRC側で記入）

西暦　　年　　月　　日

正式な機関名称と住所を **省略せず** に記入

《理研 BRC》

機関名：国立研究開発法人 理化学研究所
バイオリソース研究センター

所在地：〒305-0074
つくば市高野台 3-1-1

《利用者》

機関名：国立大学法人 ○○大学
××学部

所在地：〒305-0074　茨城県
つくば市高野台 3－1－1

担当者：理研 太郎　印

研究責任者：理研 太郎　印

機関長：○○大学 学長
筑波 花子　公印 職印

・担当者 と 研究責任者 が同一の場合は両方に記名、捺印
・学生の方はMTAに記名捺印不可
・浸透印 (シャチハタ等) やゴム印不可

機関長の **職名** を併記

理研 BRC 記載欄
（受付日
（受付番号
（MTA No.

機関長として以下の立場の方を想定
- **学長**または**学部長/研究科長**（大学/大学院等）
- **所長**（公立の研究所等）
- **知的財産管理に関する部署の責任者**

機関公印、役職印 を押印
・私印、ゴム印は不可